

		埋込穴	品 番
一般天井用 (断熱施工天井取付不可型)	低天井用	Ø150用	NNFB (NNFBH) 91620
	中天井用		NNFB (NNFBH) 93620
	高天井用		NNFB (NNFBH) 93622
	中天井用	Ø200用	NNFB (NNFBH) 93680
	高天井用		NNFB (NNFBH) 93681
断熱施工SGI対応型		低天井用 Ø150用	NNFB (NNFBH) 91420

※上記()内は加工品番です。
(以降、加工品番の記載を省略します。)

(一般屋内用) ・器具の取付には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

48時間充電後 ➡ 非常点灯の確認をしてください。

電池は設置後通電し、
充電しないと非常点灯しません。

安全に関するご注意

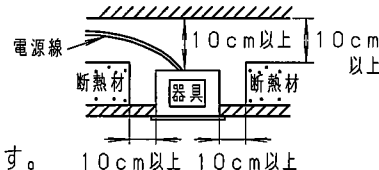
⚠ 警告

《一般天井用》

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。 火災の原因となります。
- 器具を改造しない。 火災・感電・落下の原因となります。
- 天井埋込専用。壁取付や天井直付はしない。 火災・感電・落下の原因となります。
- 電源は専用回路とし、途中にはスイッチを設けない。 非常点灯しない原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)、周波数以外の電源で使用しない。 火災・感電の原因となります。
- レンズはガラス製のため、取り扱いに注意する。 破損によるケガの原因となります。
- 蓄電池を分解したり火や水に投入しない。 火災・破裂・やけど・感電の原因となります。

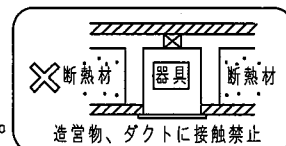


器具は、断熱材・防音材・造音材等と
下図のような空間を設けて施工する。



《断熱施工SGI対応型》

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- ブローイング工法及び特殊な断熱施工された天井には使用しない。 火災の原因となります。
- 器具を改造しない。 火災・感電・落下の原因となります。
- 天井埋込専用。壁取付や天井直付はしない。 火災・感電・落下の原因となります。
- 電源は専用回路とし、途中にはスイッチを設けない。 非常点灯しない原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)、周波数以外の電源で使用しない。
火災・感電の原因となります。
- レンズはガラス製のため、取り扱いに注意する。 破損によるケガの原因となります。
- 蓄電池を分解したり火や水に投入しない。 火災・破裂・やけど・感電の原因となります。



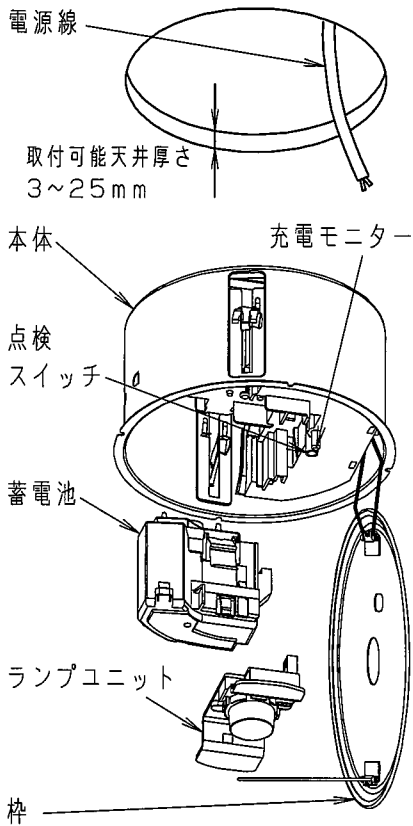
・禁止工法で施工されますと、
過熱・焼損の原因になります。

⚠ 注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所
では使用しないでください。 火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は、5~35℃以外では使用しないでください。 蓄電池の劣化や火災及び非常時点灯しない原因となります。
- 電源を通電せずに、蓄電池を接続したまま放置しないでください。 蓄電池の劣化や短寿命の原因となります。
- 取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取付けてください。 サビや変色の原因となります。

各部のなまえと取付け方

※本図はφ150用
NNFB91620で説明しています。



※この図は一部省略抽象化した
共通部品図です

* 取付け終了後、48時間以上通電した後、
電源通電状態で緑色の充電モニターが
点灯していることをご確認ください。
また、点検スイッチを押して、
ランプの点灯をご確認ください。

1 取付け前の確認

- 器具質量 (NNFB93680の場合; 1.7kg) に
十分耐えるよう取付部の強度を確保してください。
不備がありますと器具落下の原因となります。

2 天井に下記寸法の埋込穴をあける

φ150用 φ150⁺²₋₀ φ200用 φ200⁺²₋₀

3 電源線を端子台に接続する

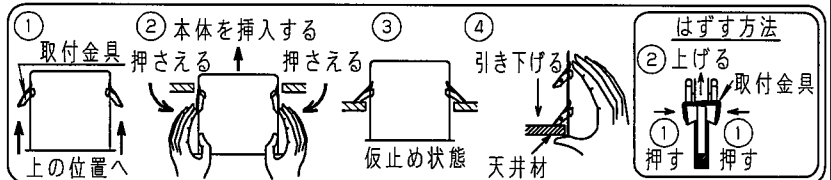
- 電源線を差し込み穴に確実に差し込む。
端子台の容量は20Aです。
断熱施工SGI対応型は10Aです。

<NNFB91420の場合のみ>

- ① 電源線をパッキン (同梱) に通す。
- ② パッキン裏面の両面テープをはがす。
- ③ 電源線を差し込み穴に確実に差し込む。
- ④ パッキンを本体に貼り付ける。

接続が不完全な場合、火災の原因となります。

4 本体を取付ける

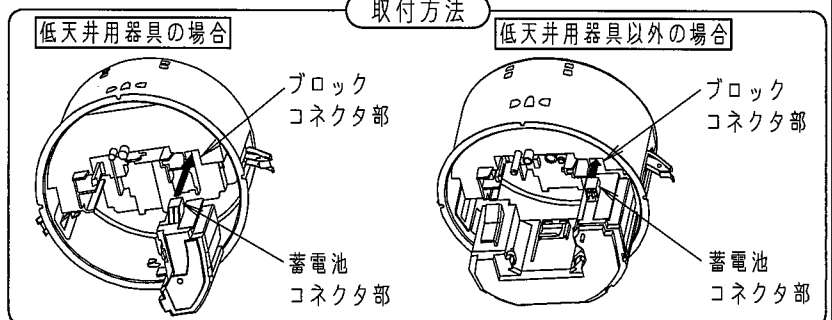


不備がありますと器具落下の原因となります。

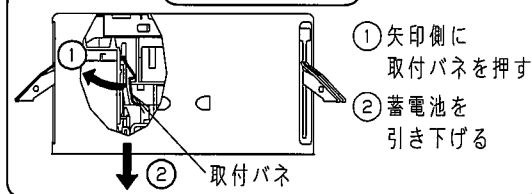
5 蓄電池を取付ける

- ブロックコネクタ部に合わせ、蓄電池を押し上げる。
蓄電池コネクタ部は確実に押し込んでください。

接続が不完全な場合、非常点灯しません。

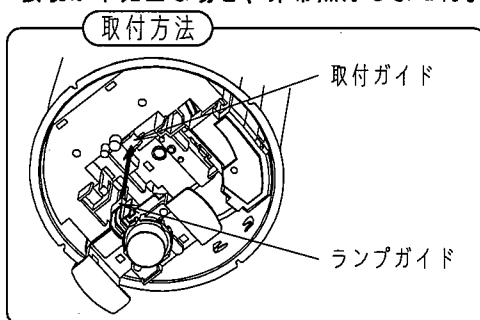


蓄電池の外し方



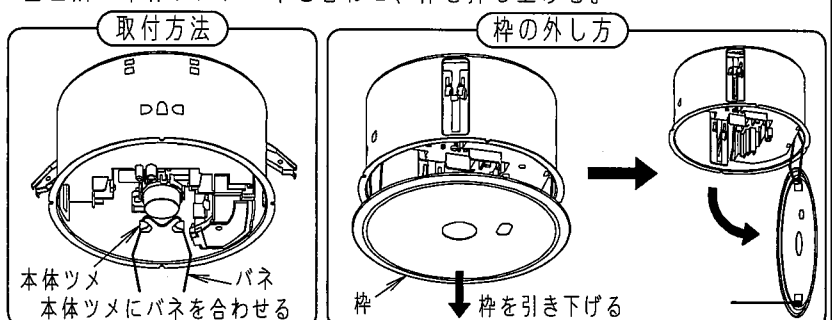
6 ランプユニットを取付ける

- ランプガイドをブロック側の
取付ガイドに合わせ、確実に押し込む。
接続が不完全な場合、非常点灯しません。



7 枠を取付ける

- 点検スイッチと枠の穴を合わせる。
- 2箇所の本体ツメにパネを合わせ、枠を押し上げる。



保証について

- 保証について・・・この商品の保証期間は1年間です。電池等の消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

取付後の確認とお願い

48時間以上器具に通電した後に、以下の項目をご確認ください。

- 充電モニターが点灯していることを確認してください。
- 点検スイッチを押して点灯を確認してください。30分間以上点灯すれば正常です。
- 点検時以外は点検スイッチを操作しないでください。
- 電源を通電しないまま蓄電池をつないで放置しないでください。
非常時に点灯しません。また、蓄電池の寿命が短くなります。

器具の種類と交換部品

品 番	交換電池
NNFB91620・NNFB91420	FK825C (2.4V 3000mAh)
NNFB93620・NNFB93622・NNFB93680・NNFB93681	FK865C (7.2V 3000mAh)



注意

蓄電池交換時は、器具に取付けられている蓄電池と同じパナソニック製の蓄電池にお取り換えください。故障の原因となります。



Ni-MH

この器具は、ニッケル水素電池を使用しております。ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
ニッケル水素電池の交換及び使用済製品の廃棄に際してはニッケル水素電池を取り出しリサイクルへご協力ください。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット 〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先 パナソニックお客様相談センター 0120-878-365 (フリーダイヤル) 0120-878-236 (FAX)

N1014-020615

